

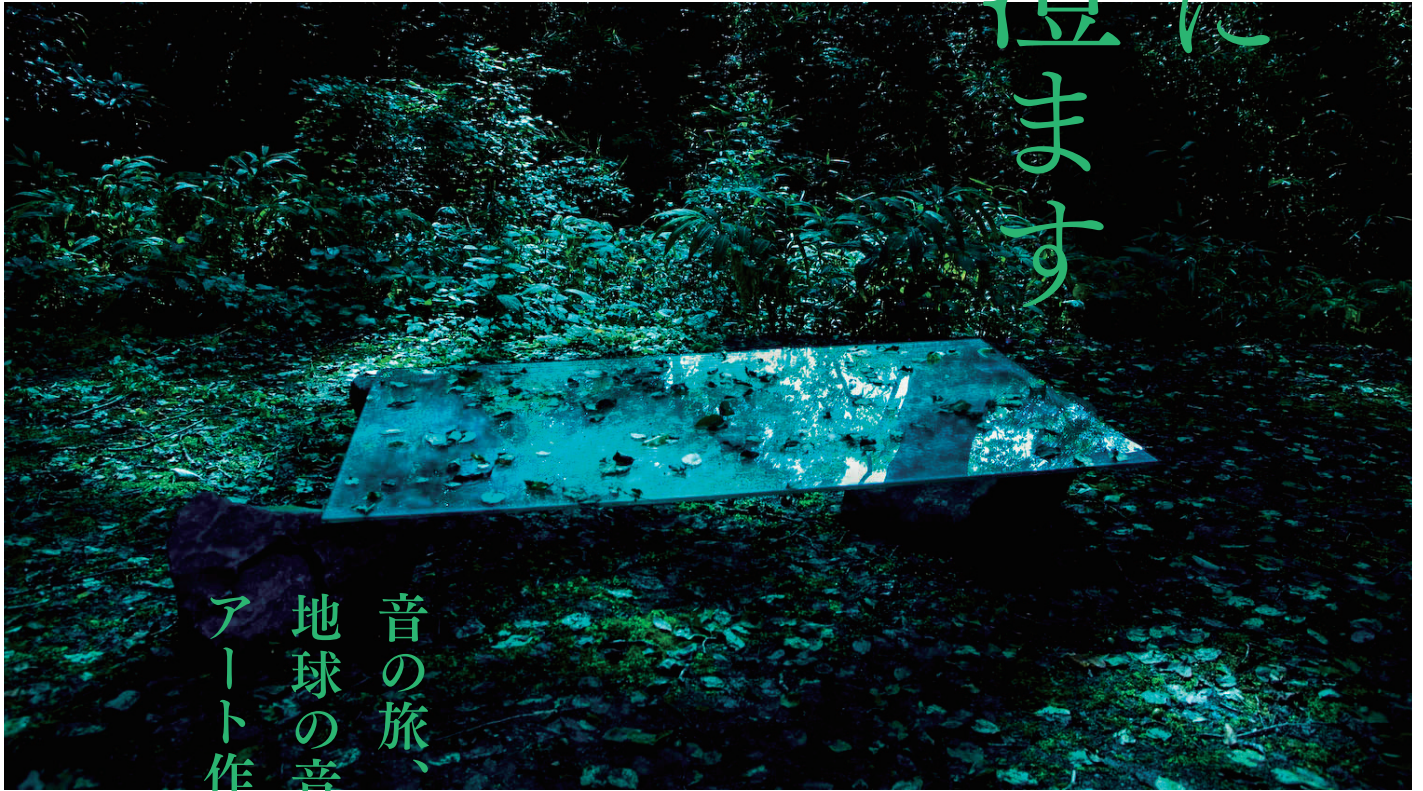
芸術文化講座

地球に 耳を澄ます

【講師】
川崎義博
サウンドアーティスト／
サウンドデザイナー

日本のフィールドレコーダーの草分け的存在で、サウンドアーティスト、サウンドデザイナーの川崎義博氏を講師にお招きします。森や砂漠など、川崎氏がこれまで地球上の様々な場所でレコーディングしてきた自然の音や、世界の人々の暮らしの音などを聴きながら、音の旅へと出かけます。

地球の音とは？音から環境を捉えてみる、サウンドスケープについて、音の旅の話や世界の音、音のアート作品の紹介など、音のワンダーランドへと踏み込んでいきます。さあ私たちの地球に耳を澄ましてみましょう。



音の旅、
地球の音から
アート作品へ

2022年3月20日(日)

14:00-16:00(受付開始 13:30) ※途中休憩あり

参加無料

【会場】小牧市中央図書館 1階 イベントスペース

〒485-0029 愛知県小牧市中央一丁目 234 番地

【申込み】2022年2月20日(日) 9:00～

電話(0568-71-9700)にて(一財)こまき市民文化財団へお申し込みください。住所、氏名、年齢、電話番号(学生の場合は学校名)をお伝えください。

※受付時間 9:00～17:00(月曜定休)

【定員】45名(申込先着順)

新型コロナウイルス感染防止に関するおねがい

- ・咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒、検温等にご協力ください。
- ・発熱や、咳・咽頭痛などの症状がある場合は入場をご遠慮ください。



川崎義博(かわさき・よしひろ) PROFILE

サウンドアーティスト／サウンドデザイナー。日本のフィールドレコーダーの草分け的存在。1990年衛星放送St.GIGAの開局と同時にプロデューサーとして、世界各地をフィールドレコーディング。番組制作多数。CD作品「知床」「バリ島」「トリニダードバゴ」「奈良・吉野・高野山」など13作品。'97年、世界初のリアルタイムで世界の音が聞こえるサイト「SoundExplorer」を制作。現在、森の音のストリーミング

「Forest Note」を手がける。また、FM・J-WAVEの世界を旅する「VOYAGE」、「Blue Planet」や日本科学未来館のプラネタリウムMEGASTARの番組「星野道夫／アラスカの星の下で」、谷川俊太郎氏とのコラボレート作品「夜はやさしい」などを制作。これまで金沢21世紀美術館等での世界の音のインスタレーションをはじめ美術館や野外などで作品を展開。東京藝術大学、多摩美術大学などで音の表現を教え、現在、京都市立芸術大学研究員。日本サウンドスケープ協会事務局長、専任理事など歴任。

こまき市民文化財団

〒485-0041 小牧市小牧2-107 市民会館内
http://www.komaki-bunka.or.jp
TEL: 0568-71-9700 / FAX: 0568-39-5671
Mail: info@komaki-bunka.or.jp
Twitter: @komaki_bunka

主催：一般財団法人 こまき市民文化財団
共催：小牧市・小牧市教育委員会

お問合せ先



こまき市民文化財団

こまきと一緒に、育ってきたい。
Komaki



【会場アクセス】

- 名鉄小牧線「小牧駅」西口から徒歩2分
- 駐車場(市営中央図書館地下駐車場のほか近隣の駐車場をご利用ください。)
- ※中央図書館地下駐車場、小牧駅地下駐車場、ラビオ地下駐車場、浦田駐車場をご利用の方は、駐車料金を3時間無料(中央図書館1階総合案内で認証が必要です。)